

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例10

<事例概要>

- ・パーキンソン病、人工呼吸管理中
- ・気管切開術後翌日、吸引のため訪室。気管切開チューブから吸引カテーテルが入らず、呼吸器の低圧アラームが鳴動し、SpO₂が低下。チューブからバッグバルブ換気を開始したところ、頸部・体幹・両上肢にかけて皮下気腫を認めた。チューブを再挿入したが、アラーム鳴動から約1時間半後に死亡。
- ・死因：換気不全。解剖無、Ai有。